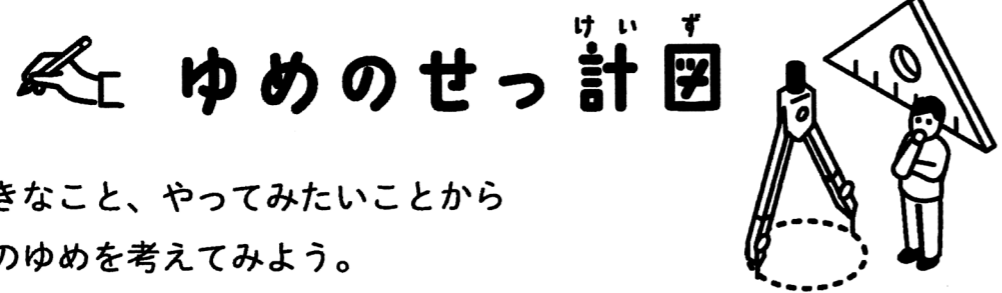


低 ワークシート

2年1組 市川 ちさと



自分の好きなこと、やってみたいことから
しょう来のゆめを考えてみよう。

好きなもの・
好きなこと
鳥。文鳥のおせわ
をすること。
英語。外国人と
話すこと。

大人になったらやりたい仕事
鳥類学者
その仕事でやりたいこと
人と鳥が生活しやすい
かんきょうをつくり、
鳥としぜんをまもりたい

ゆめをかなえるために、これからがんばること

小学校	上の学校	大人
<ul style="list-style-type: none"> 本を読んだり、イベントにさんかして鳥の名前やとく長をおぼえる。 6年生までに英けん1きょうに合かくする。 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥のことが学べる海外の大学をさがし、リョウ学のじゅんびをはじめる。ひきつつき英語のべん強をかひばる。 リョウ学先で鳥について学び、たくさんフィールドワークをする。 	<ul style="list-style-type: none"> せかい中の人と力を合わせて鳥のほこり活どうにとり組む。 鳥のすばらしさを知ってもらうための本をしゅっぱんする。

*こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。

はばたけ、わたしのゆめ

帝京大学可児小学校 二年 市川 千智

わたしのゆめは鳥類学者になることです。わたしの家では文鳥を二羽かっています。手やかたにのり、あまえんぼうで、わたしたち家ぞくのたからものです。鳥とくらしはじめてから身近な野鳥にもきょうみをもつようになりました。鳴き声や羽の色、せん細な体など、知りたいことがたくさんあります。鳥について書かれた本をたくさん読み、知しきを深めた

いです。夏休みに日本野鳥の会のイベントにさんかし、数がへっているツバメのために、すを守り安心して子そだてができるようにするとり組みを知りました。アメリカではわたり鳥のために夜間明かりをけすうんどうがあると聞きました。わたしたちがほんの少し鳥たちによりそえば、人と鳥がなかよくくらしせると思います。わたしはしょう来、そんなアイデアをほつしんできる鳥類学者になりたいです。

わたしにはもう一つ、海外の大学へりゅう学したいというゆめがあります。小さな時から英語が大すきで、英語で話をするが大すきです。だから海外で鳥について学ぶことは、わたしにとって二つのゆめがかなうことになります。小学生のうち英けん一きょうに合かくしたので、たん語を一つでも多く覚え、リスニングを毎日かかさずやり、英語の本を読み、英作文のれんしゅうをしています。英語の力を高めるための時間は、わたしにとっても楽しい時間です。ゆめのせつ計図はわたしのゆめをかなえるために、多くのお金と時間がひつようであることを教えてくれました。お金と時間をむだづかいせず、大切につかいたいです。そしてわたしをおうえんしてくれる家ぞくに、ありがとうと言いたいです。あまり気がのらないにがてなことも、がんばってやられるよう、がんばります。